

科目名	骨折総論							年度	2026
英語科目名	The bone fracture general remarks							学期	後期
学科・学年	柔道整復科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	杉本知、秋田雄大、後藤晃弘、加藤健太、有山教士、宮本功三、青木伊之	教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）		
【科目の目的】 柔道整復師が業務範囲として行うことができる骨折の一般的知識を学ぶ。									
【科目の概要】 各外傷に対応する柔道整復術の基礎を学びます。									
【到達目標】 骨折総論の理解や探求する力を身につけるために、自発痛、限局性圧痛、介達痛といった疼痛や腫脹、機能障害といった一般外傷症状や異常可動性や軋轢音などの固有症状といった症状を理解すること。骨折の合併症である骨折を起こした外力や骨片転位などで発生する併発症、骨折治療の経過中に骨折の影響や治療法の不備などで発生する続発症、治療終了後も永続的に障害を残す後遺症を理解すること、小児や高齢者の骨折を理解する。									
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	保険について大変よく理解している。	保険についてよく理解している。	保険についてだいたい理解している。	保険についてあまり理解していない。	保険について全く理解していない。				
到達目標 B	骨折の分類、骨損傷の概説について大変よく理解している。	骨折の分類、骨損傷の概説についてよく理解している。	骨折の分類、骨損傷の概説についてだいたい理解している。	骨折の分類、骨損傷の概説についてあまり理解していない。	骨折の分類、骨損傷の概説について全く理解していない。				
到達目標 C	骨折の合併症について大変よく理解している。	骨折の合併症についてよく理解している。	骨折の合併症についてだいたい理解している。	骨折の合併症についてあまり理解していない。	骨折の合併症について全く理解していない。				
到達目標 D	小児と高齢者の骨折について大変よく理解している。	小児と高齢者の骨折についてよく理解している。	小児と高齢者の骨折についてだいたい理解している。	小児と高齢者の骨折についてあまり理解していない。	小児と高齢者の骨折について全く理解していない。				
到達目標 E	骨折の治癒について大変よく理解している。	骨折の治癒についてよく理解している。	骨折の治癒についてだいたい理解している。	骨折の治癒についてあまり理解していない。	骨折の治癒について全く理解していない。				
【教科書】 教科書（柔道整復理論編一般社団法人全国柔道整復学校協会監修一）に準拠する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		骨折総論			年度	2026
英語表記		The bone fracture general remarks			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	社会福祉関係法規	保険についてを知る。	1 生活保護	生活保護の内容を理解する。	3	
			2 健康保険法	健康保険法の内容を理解する。		
			3 国民健康保険法	国民健康保険の内容を理解する。		
2	個人情報の保護	個人情報保護についてを知る。	1 個人情報	個人情報の内容を理解する。	3	
			2 取扱事業者	個人情報取扱事業者を理解する。		
			3 義務	個人情報取扱いにあたる義務を理解する。		
3	社会保険制度とは	社会保険制度の仕組みを知る	1 医療保険	医療保険を理解する。	3	
			2 年金制度 雇用保険	年金保険、雇用保険を理解する。		
			3 労災保険 介護保険	労災保険、介護保険を理解する。		
4	医療保険	医療保険を知る。	1 国民医療費	国民医療費の現状を理解する。	3	
			2 保険診療	保険診療の仕組みを理解する。		
			3 診療報酬制度	療養の給付と療養費払いを理解する。		
5	療養費制度の概要	療養費について知る。	1 受領委任払いと償還払い	受領委任払いと償還払いを理解する。	3	
			2 施術管理者	施術管理者を理解する。		
			3 施術録	施術録の記載を理解する。		
6	骨損傷の概説・骨折の分類	骨損傷にかかわる力と分類を知る。	1 骨損傷にかかわる力	急性や反復性、蓄積性を理解する。	3	
			2 骨折の分類1	性状による分類や骨損傷の程度を理解する。		
			3 骨折の分類2	骨折線の方法、創部との交通、骨折の数を理解する。		
7	骨折の症状と骨折の分類	外力についてと症状についてを知る。	1 外力の働き方と部位	外力の働き方と部位を理解する。	3	
			2 一般外傷症状	骨折の一般外傷症状を理解する。		
			3 固有症状	骨折の固有症状を理解する。		
8	振り返り	1回から7回までの振り返り	1 骨折の分類	骨折の各分類について理解する	3	
			2 一般外傷症状	骨折の一般外傷症状を理解する。		
			3 固有症状	骨折の固有症状を理解する。		
9	骨折の全身症状・骨折の合併症	全身症状と合併症を知る。	1 全身症状	全身症状を理解する。	3	
			2 併発症	併発症を理解する。		
			3 続発症	続発症を理解する。		
10	骨折の合併症	骨折の合併症を知る。	1 意味	後遺症の意味を理解する。	3	
			2 種類	後遺症の種類を理解する。		
			3 各内容	後遺症の各種類の内容を理解する。		
11	小児、高齢者骨折	小児と高齢者の骨折の特徴を知る。	1 意味	小児・高齢者の骨折の意味を理解する。	3	
			2 特徴	小児・高齢者の骨折の特徴を理解する。		
			3 各内容	小児・高齢者の骨折の各種類の内容を理解する。		
12	骨折の治癒過程	骨折の治癒過程を知る。	1 炎症期	炎症期を理解する。	3	
			2 仮骨形成・硬化期	仮骨形成・硬化期を理解する。		
			3 リモデリング期	リモデリング期を理解する。		
13	骨折の予後・骨折の治癒に影響を与える因子	骨折の予後、骨折の治癒に影響を与える因子を知る。	1 各予後について	生命、患肢の保存などの予後について理解する。	3	
			2 好適な条件	治癒に影響を与える因子で好適な条件を理解する。		
			3 不適な条件	治癒に影響を与える因子で不適な条件を理解する。		
14	振り返り	9回から13回までの振り返り	1 合併症	合併症を理解する。	3	
			2 小児と高齢者	小児と高齢者の骨折を理解する。		
			3 治癒に影響を与える因子	治癒に影響を与える因子を理解する。		
15	全体の振り返り	後期全体の振り返り	1 保険について	保険について全体を理解する。	3	
			2 柔道整復師の保険の扱いについて	柔道整復師の保険の扱いを理解する。		
			3 骨折について	骨折について全体を理解する。		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等